

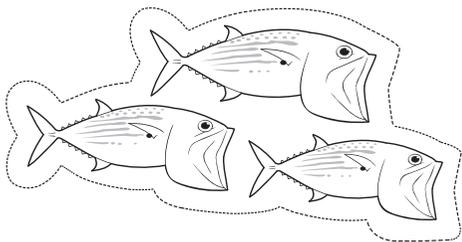
とび出す!

美ら海メッセージカード

～すご技をもつ海の生き物たち～

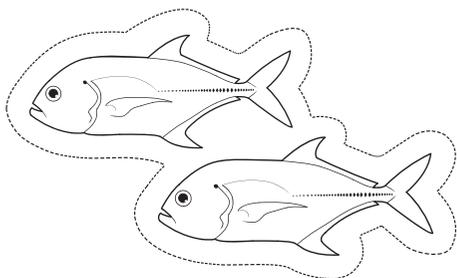
グルクマ Indian mackerel

エサであるプランクトンを食べるために口を大きく開けて泳いでいることが多いです。口の中には鰓耙(さいは)という器官があります。これを使って小さなプランクトンなどをこしとります。



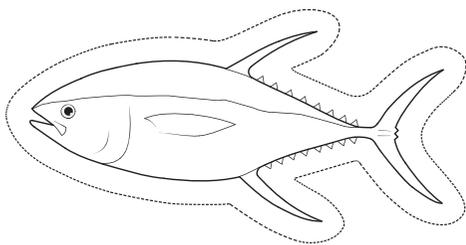
ギンガメアジ Bigeye trevally

大きな群れで泳いでも仲間同士がぶつからない秘密は、水の流れや水圧、音を感じることができる側線にあります。この側線と視覚の働きによって互いの距離を保つことができます。



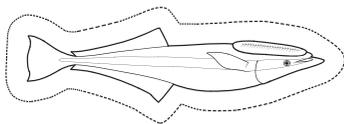
キハダ Yellowfin tuna

泳ぐスピードは瞬間速度 40km/h に達すると言われています。大きな体で高速で泳げるのは「体の形が水の抵抗を効果的に減らす」、「ヒレを折りたたんだり、体のくぼみに収納することができる」、「ウロコの形は水の抵抗を少なくしている」からです。



コバンザメ Live shark sucker

大きな生物にくっつけていることが多く、頭の上には小判型の吸盤があります。体が後ろに引かれると隔壁(かくへき)とよばれるひだが立ち上がり、他の生物にくっつきます。くっつくことで身を守ったり、餌のおこぼれをもらうことができます。



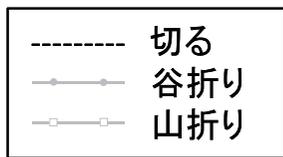
美ら海アプリで水族館の生き物をチェックしよう!



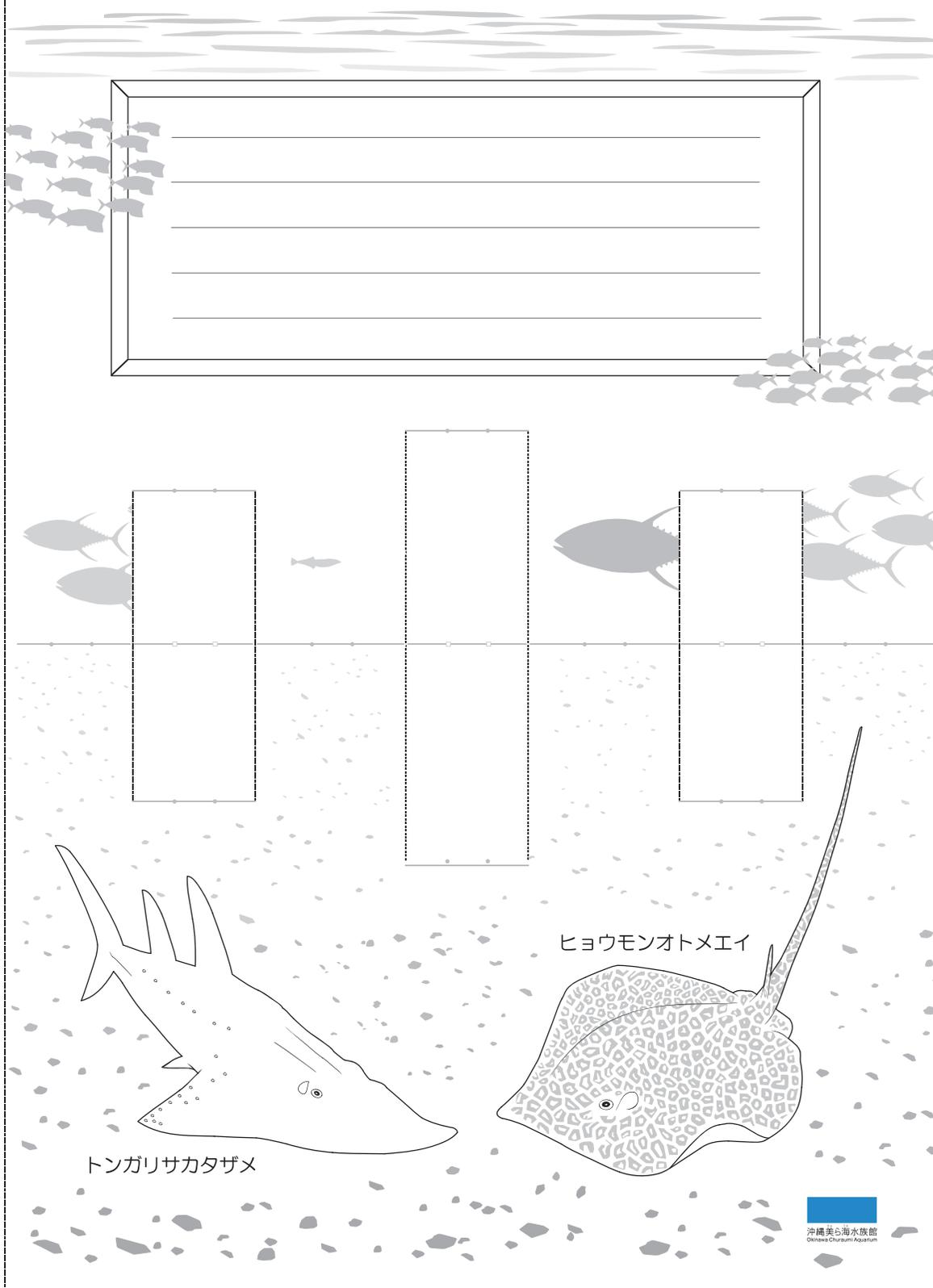
Android



iPhone



裏面に好きな紙を貼り付けてね!



トンガリサカタザメ

ヒョウモンオトメエイ